

電撃殺虫器

ND-DS153(W)ホワイト
ND-DS153(B)ブラウン

屋内用

取扱説明書 保証書付



- 安全上のご注意
- 各部の名称
- 製品の取り付けかた
- メンテナンス
電撃格子の除電のしかた
掃除のしかた
- 捕虫用蛍光管の交換のしかた
- 故障かなと思ったら
- 仕様
- 保証とアフターサービス

このたびは電撃殺虫器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。電撃殺虫器を正しく安全にご使用いただくために、この説明書を必ずお読みください。取扱説明書及び本体貼付ラベルには、人身事故や物的損害を未然に防ぎ本製品を安全にご使用いただくために重要な内容を記載しています。この説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

- この製品は一般家庭向け屋内用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は日本国内家庭用です。電源電圧や周波数の異なる海外では使用できません。
- 本製品は充電式ではありません。
- 地震・震災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

電撃殺虫器 保証書

形名	ND-DS153(W)ホワイト / ND-DS153(B)ブラウン		
無償修理保証期間	お買上年月日： 年 月 日より1年間（消耗品を除く本体）		
お客様	お名前 様 TEL ご住所 〒		
販売店	店名 TEL 住所 印		

本書は本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。上記「無償修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

<無償修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。
 - ご転居、ご贈答品等で修理依頼できない場合には、取扱説明書に記載してあります日本電興(株)か販売店へご相談ください。
 - 保証の範囲は本製品自体の無償修理に限り、保証期間内においても、その他の保証は致しかねます。
 - 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 蛍光管・ブラシ等の消耗部品及び油脂類。
 - (チ) 腐食・劣化等による故障及び損傷。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

日本電興株式会社 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5
TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611
フリーコール 0120-996-187 (土・日・祝祭日を除く 9:00~12:00、13:00~17:00)
URL <http://www.nihondenko.com>

無断複製・転載禁止 2015.06

1 安全上のご注意

※ここに示した注意事項は、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

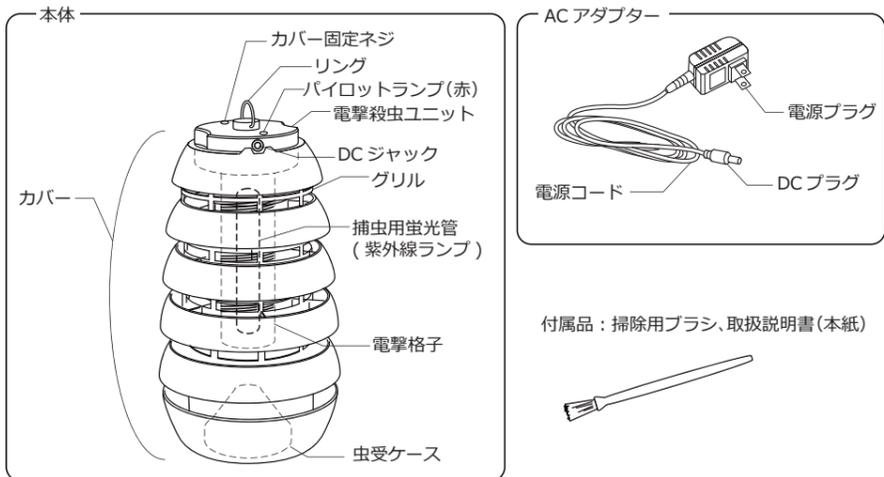
	禁止行為であることを告げるもので、近傍に具体的な内容を説明しています。
	行為を強制したり指示をするもので、近傍に具体的な内容を説明しています。

警告	
	修理技術者以外は、絶対に分解・修理はしない。落下・感電・火災の原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社窓口にお問い合わせください。
	交流100V以外では使用しない。火災・感電・故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグを傷つける行為をしない。無理に曲げる・引っ張る・ねじる・挟み込む・重いものなどを上にのせるなどや加工はしない。電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
	電源コードや電源プラグが痛んだ場合は使用しない。発火・感電の原因になります。
	この製品は屋内専用です。軒下や風がふく場所では使用しない。落下・感電・火災の原因になります。
	製品を改造したり、部品を変更して使用しない。落下・感電・火災・故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグは正しく使う。電源プラグ・DCプラグのほこりは取りのぞく。火災・感電の原因になります。
	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。ショートによる発火・感電の原因になります。
	保守や点検などのメンテナンス・移動・使用しない時等は、必ず電源プラグ・DCプラグをコンセントから抜く。感電・ケガの原因になります。
	本体や電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。感電・故障の原因になります。
	電源コードをたばねて使用しない。火災の原因になります。
	掃除や捕虫用蛍光管を交換するときは、厚手のゴム手袋を着用してください。感電の原因になります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しやメンテナンスをしない。感電・ケガの原因になります。

	振動の激しいところに取り付け使用しない。落下の原因になります。
	吊下げ器具は、製品の重量に耐えるところに取り付ける。落下・感電・火災の原因になります。
	爆発物・揮発性引火物のある場所で使用しない。爆発・火災の原因になります。
	腐食性ガスのある場所には取り付けない。変色・変形・絶縁不良・故障の原因になります。
	製品に殺虫剤・スプレー等の引火物の噴霧をしない。爆発・火災の原因になります。
	吊るす場所は、地上・床面上から1.8m以上の高さに取り付ける。樹木・工作物から30cm以上離す。変質・変色・火災の原因になります。
	製品を布・紙等の可燃物で覆わない。燃えやすいものをかぶせたり近づけない。火災の原因になります。
	通電中に金属棒等で電撃格子を絶対にさわらない。製品のグリルのすきま穴等に金属物を差し込まない。感電・火災・故障の原因になります。
	製品に荷重をかけたり、たおして使用しない。落下・感電・火災・故障の原因になります。
	虫受ケースに虫がたまったら、虫受ケースを外して虫を捨てる。火災の原因になります。
	虫受ケースに薬剤や水等を入れない。火災・腐食の原因になります。
	捕虫用蛍光管の交換やおそうじの際は、必ず電源プラグを抜く。感電の原因になります。
	捕虫用蛍光管は本体貼付ラベル・取扱説明書に記載の規格のものをご使用する。火災・変形・変色の原因になります。
	子供の手の届くところで使用・保管しない。事故の原因になります。
	屋外・軒下・納屋・厩舎等の場所での使用しない。感電・火災の原因になります。

注意	
	専用のアダプター以外は使用しない。故障の原因になります。
	35℃以上の高温の場所や、湯気または湿気の多い場所、屋外軒下等の雨のかかる場所で使用しない。絶縁不良・感電の原因になります。
	雷が発生しているときは、使用している電源コンセントのスイッチを切るか、電源プラグを抜く。故障の原因になります。

2 各部の名称



3 製品の取り付けかた

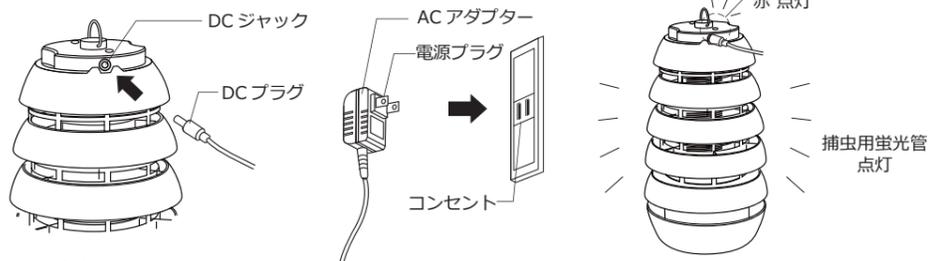
吊るしかた

この製品は屋内用です。雨のかからないところで使用してください。

吊り下げは、製品の重量に耐えるところにヒル釘をさし、チェーンをリングに引っ掛け取り付けてください。(ヒル釘・チェーンは市販のものをご用意ください。) 本体重量：650g
地上・床面上から 1.8m 以上の高さに取り付けてください。樹木・工作物から 30cm 以上離してください。

電源を入れる

AC アダプターの DC プラグを本体のジャックに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。電撃格子に通電されパイロットランプが点灯し、捕虫用蛍光管が点灯します。



電源を切る

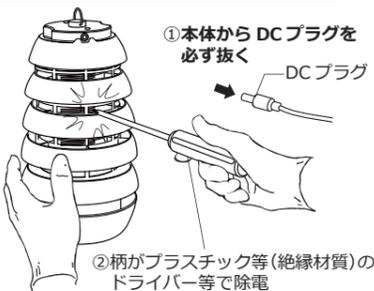
使用しない時は、コンセントから AC アダプターの電源プラグを抜いてください。使用しているコンセントに電源スイッチが付いている場合は、電源スイッチで電源をお切りください。

4 メンテナンス

<p>高電圧注意</p>	<p>禁止</p>	<p>感電のおそれあり 通電中の高圧部は危険です。手をふれないでください。</p>
	<p>強制</p>	<p>感電事故防止のため、掃除や捕虫用蛍光管の交換の際は、必ず厚手のゴム手袋を着用してください。</p>

● 電撃格子の除電のしかた

掃除や捕虫用蛍光管の交換の際は、必ずコンセントから電源プラグを外し、本体から DC プラグを抜いてください。電源を抜いてもしばらくは電撃格子は帯電しています。通電しない柄のドライバーなどで電撃格子に接触しショートさせ除電してください。パチパチと火花がなくなり除電できたことを確認してからメンテナンスを開始してください。



○ 掃除のしかた

塵や埃を取り除く

「電撃格子の除電のしかた」に従って電撃格子の除電をした後、乾いた布で塵や埃を取り除いてください。

電撃格子や捕虫用蛍光管についた塵や埃は付属のブラシをつかって取り除いてください。ブラシ等は乾燥した状態で使用してください。



<p>警告</p>	<p>禁止</p>	<p>ブラシ等に水・液体洗剤などは使用しない。感電の原因となります。</p>
	<p>禁止</p>	<p>掃除にガソリン・シンナー・アルコール等の薬剤は使用しない。変色・変形・火災の原因となります。</p>

虫受ケースを洗う

虫受ケースは、反時計回りにまわしてから手前に引き抜くと取り外すことができます。水洗いし、よく乾かしてから、逆の手順で元に戻してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水でうすめ柔らかいスポンジなどで洗ってください。

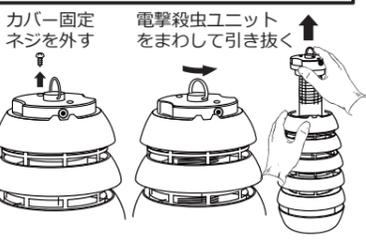


<p>警告</p>	<p>強制</p>	<p>本体カバーは、安全のため本体から DC プラグを抜かないと取り外せません。「電撃格子の除電のしかた」に従って電源を抜き、除電を必ずおこなってください。</p>
------------------	-----------	------------------------------------------------------------------------------------

カバーを洗う

「電撃格子の除電のしかた」に従って電撃格子の除電をしてください。

① 本体上部のカバー固定ネジ 1 本を外す。上部を反時計回りにまわしてから手前に引き抜くと、電撃格子と捕虫用蛍光管のついた電撃殺虫ユニットを取り外すことができます。



② 取り外したカバーを水で洗い流してください。汚れがひどい場合は、水でぬらした柔らかい布などをしぼり、かるく拭き取ってください。洗った後は、風通しの良い日影で必ずよく乾燥させてください。水分が残っていると漏電故障の原因となります。よく乾かしてから、逆の手順で元に戻してください。



<p>注意</p>	<p>禁止</p>	<p>虫受ケース・カバー以外は水洗いしない。故障の原因となります。</p>
------------------	-----------	---------------------------------------

5 捕虫用蛍光管の交換のしかた

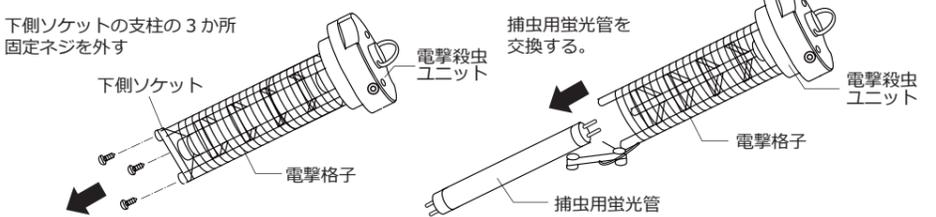
蛍光管は消耗品です。シーズンごとの交換をお勧めします。

<p>警告</p>	<p>強制</p>	<p>「電撃格子の除電のしかた」に従って電源を抜き、除電を必ずおこなってください。</p>
------------------	-----------	-----------------------------------------------

4の「電撃格子の除電のしかた」に従って電源を抜き、除電を必ずおこなってください。

4の①の手順でカバーを外してください。電撃殺虫ユニットの下側ソケットの支柱の固定ネジ 3 本を外し、ソケットを抜いてください。下側ソケットを抜いたところから捕虫用蛍光管を抜き取り、新しい捕虫用蛍光管の端子ピンを上側のソケットにあわせ取り付けてください。下側ソケットをネジで固定し逆の手順で元に戻してください。

捕虫用蛍光管 = 適用ランプ FL-4BL、4 ワット



<p>警告</p>	<p>禁止</p>	<p>電撃格子(高電圧部)は変形・接触させない。変形し隣合う格子が接触するとショートして故障や事故の原因となります。</p>
	<p>強制</p>	<p>点灯確認は必ずカバーを取り付け電源を入れる。感電・事故の原因となります。</p>

6 故障かなと思ったら

使用中異常が生じた場合は事故防止のため使用を中止し電源をお切りください。修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、下記の点を確認してください。それでも解決しないときはお買上げの販売店か、または日本電興株式会社の問い合わせ窓口にお問い合わせください。

こんな時は?	点検事項と対処
パイロットランプ 捕虫用蛍光管が 点灯しない。	電源プラグ・DC プラグが差し込まれてますか。⇒プラグを差し込む。 コンセントに電気が来ていますか。⇒他の電気製品で確認、業者に依頼。 捕虫用蛍光管にソケットを取り付けてますか。⇒ソケットをつける。 捕虫用蛍光管の寿命ではありませんか。⇒蛍光管を交換する。
殺虫しない。	電撃格子が汚れていませんか。⇒掃除をする。 周囲が明るすぎる。⇒周囲の照明を暗くする。 高圧電流が流れていない場合は購入店に相談するか弊社まで連絡ください。

長期ご使用の製品の点検を

<p>愛情点検</p>	<p>ご使用の際このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 焦げ臭いにおいがする。 ・ 電源プラグや電源コードや本体が異常に熱い。 ・ 異常なスパーク音がする。 ・ ランプが点滅したり消える。 ・ 運転中にビリビリ電気を感ずる。・ その他の異常がある。 	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切りコンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店または下記窓口にて点検・修理を依頼してください。</p>
--------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

7 仕様

セット内容 / 本体・ACアダプター・掃除用ブラシ・取扱説明書 (本紙)

製品寸法	幅158 X 奥行158 X 高さ282mm
製品重量	約650g (本体のみ)
主要部品材質	ABS(酸化チタン含有) アルミニウム 鉄
電源 (直流電源装置)	入力AC100V 50/60Hz 出力DC24V 500mA
2次電圧・2次短絡電流	2100V ・ 10mA
捕虫用蛍光管	FL-4BL (1本 4ワット)
消費電力	5W
電源コード長	約3m
安全装置	電流ヒューズ 2A
連続使用時間	24時間

捕虫用蛍光管の参考有効面積: 30~80m²(捕虫用蛍光管の紫外線の有効範囲。周囲の明るさや虫の種類により異なります。)
捕虫用蛍光管を光源とした場合の、酸化チタン(含有)のCO₂発生量は約0.05m³/毎時です。(製品近傍に有効ですが、使用条件や虫の種類により異なります。)
この製品は業務用ではありません。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

8 保証とアフターサービス

- ① この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ② 保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理を受付け致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③ 保証期間経過後の修理については販売店または日本電興株式会社にご相談ください。
- ④ この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤ アフターサービスについてご不明な点や消耗部品の購入については、お買上げの販売店か本書に記載の日本電興株式会社へお問い合わせください。

お問い合わせ窓口
日本電興株式会社
〒486-0912 愛知県春日井市高山町 2 丁目 31-5
TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611
フリーコール 0120-996-187 (土・日・祝祭日を除く 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00)
メールアドレス nd@nihondenko.com